

『非血縁者間末梢血幹細胞移植における末梢血幹細胞の効率的提供と
至適な利用率増加に繋がる実践的支援体制の整備』

分担課題名： 非血縁者末梢血幹細胞採取ドナーおよび移植患者の最適化に関する検討、
非血縁者間末梢血幹細胞
移植における慢性 GVHD の対策と治療体制の整備

研究分担者 藤 重夫
大阪国際がんセンター血液内科・副部長

研究要旨

非血縁者間末梢血幹細胞移植 (PBST) におけるHLA不適合の影響を骨髄移植 (BMT) における影響と比較検討を行った。日本造血細胞移植学会データベースを用いて解析を行ったが、フォローアップが1年程度と短い期間においては、非血縁者間PBSTにおけるHLA不適合の影響はBMTと有意な差はなく、HLA不適合非血縁者間PBSTは妥当な選択であることが明らかとなった。

A. 研究目的

非血縁者間末梢血幹細胞移植 (uPBST) が増加傾向にあり、さらにHLA不適合uPBSTも施行可能となっている。しかし、本邦におけるHLA不適合uPBSTの治療成績に関する報告は これまでではなく、uPBSTにおけるHLA不適合の影響を明らかにすることを目的に本研究を行った。

B. 研究方法

日本造血細胞移植学会データベースに登録された非血縁者間移植の症例のデータを後方視的に解析した。
<倫理面への配慮>
大阪国際がんセンターの倫理審査委員会において承認を得た。

C. 研究結果

生存者の観察期間がuPBST群において1年程であることから長期的な成績の評価は困難であった為、短期的な治療成績の比較検討を中心に行った。また、uPBST群においてはHLA不適合移植例が少ない点が本研究の限界ではあった。uBMTにおけるHLA不適合の影響と比してuPBSTにおけるHLA不適合の影響に大きな差はないことが示された。

D. 考察

少なくとも短期的な成績ではuPBSTのHLA不適合の影響はuBMTにおける影響と同等であると考えられた。ただし、今回のデータでは長期的な合併症としての慢性GVHDなどを評価するのが困難であり、今後の研究課題と考えられた。

E. 結論

少なくとも短期的な成績ではuPBSTのHLA不適合の影響はuBMTにおける影響と同等であった。HLA適合ドナーがない場合にHLA不適合uPBSTドナーを選択することは妥当であると考えられた。

F. 研究発表

【1】論文発表

1. Fuji S, Miyamura K, Kanda Y, Fukuda T, Kobayashi T, Ozawa Y, Iwato K, Uchida N, Eto T, Ashida T, Mori T, Sawa M, Ichinohe T, Atsuta Y, Kanda J; HLA Working Group of the Japan Society for Hematopoietic Cell Transplantation. Short-term clinical outcomes after HLA 1-locus mismatched uPBST are similar to that after HLA-matched uPBST and uBMT. *Int J Hematol*. 2019 Mar 15. doi: 10.1007/s12185-019-02631-z. [Epub ahead of print]
2. Shichijo T, Fuji S, Tajima K, Kubo H, Nozaki K, Honda T, Yamaguchi J, Kawashima I, Kawajiri A, Takemura T, Onishi A, Ito A, Tanaka T, Inamoto Y, Kurosawa S, Kim SW, and Fukuda T. Beneficial impact of low-dose rabbit anti-thymocyte globulin in unrelated hematopoietic stem cell transplantation: focusing on difference between stem cell sources. *Bone Marrow Transplant*. 2018 May;53(5):634-639. (corresponding author)

【2】学会発表

(発表誌名巻号・頁・発行年等も記入)

Impact of HLA disparity in uPBST in Japan
Shigeo Fuji, Koichi Miyamura, Yoshinobu Kanda, Takahiro Fukuda, Takeshi Kobayashi, Yukiyasu Ozawa, Koji Iwato, Naoyuki Uchida, Tetsuya Eto, Takashi Ashida, Takehiko Mori, Masashi Sawa, Tatsuo Ichinohe, Yoshiko Atsuta, Junya Kanda. 第41回日本造血細胞移植学会総会 2019年3月8日

大阪

G . 知的財産権の出願・登録状況（予定も含む）

【 1 】特許取得

なし

【 2 】実用新案登録

なし

【 3 】その他

なし

